



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月12日

上場会社名 株式会社オールアバウト 上場取引所 東
 コード番号 2454 URL <http://corp.allabout.co.jp/ir/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江幡 哲也
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO (氏名) 石川 耕 TEL 03-6362-1300
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	1,837	32.3	△22	—	△20	—	△47	—
25年3月期第2四半期	1,388	4.4	45	—	48	—	31	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 △47百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 38百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△3.52	—
25年3月期第2四半期	2.37	—

(注) 平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式の数を100株とする単元株制度を採用しておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	3,800	3,344	87.5	247.74
25年3月期	4,020	3,415	84.5	253.19

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 3,324百万円 25年3月期 3,396百万円

(注) 平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式の数を100株とする単元株制度を採用しておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	200.00	200.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

(注) 当社は定款において、第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末における配当予想額は未定であります。

(注) 平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式の数を100株とする単元株制度を採用しておりますが、平成25年3月期の配当金につきましては、当該株式分割前の配当金を記載しております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,000	21.4	33	△79.1	31	△81.5	0	△100.0	0.00

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

（注）平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式の数を100株とする単元株制度を採用しておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	13,433,300株	25年3月期	13,427,700株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	13,500株	25年3月期	13,500株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	13,415,814株	25年3月期2Q	13,414,200株

（注）平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式の数を100株とする単元株制度を採用しておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済政策や日銀による金融緩和を背景に円安、株高基調が継続し、企業業績の一部に改善の傾向が見られた一方で、欧州の財政不安、中国における経済成長率の鈍化等、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクが残る状況となっております。

このような環境下で当社グループは、当社が運営するインターネット総合情報サイト「All About」においては、メディア力の強化を目的としてテーマ数と専門家数の増加に取り組むとともに、複数の専門家記事や外部の情報を独自に再編集した質の高いまとめコンテンツの提供等、新たなメディアサービスを開始いたしました。広告出稿が当初計画を下回って推移いたしました。

その一方で、連結子会社の株式会社オールアバウトライフマーケティングにおいては、「サンプル百貨店」におけるサンプル商品の拡充と会員数の増加に注力し、平成24年9月に連結子会社となった株式会社コロネットにおいては、新しい生涯学習講座の開講を進め、業績が堅調に推移いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,837百万円（前年同四半期比32.3%増）、営業損失は22百万円（前年同四半期は営業利益45百万円）、経常損失は20百万円（前年同四半期は経常利益48百万円）となりました。また、ソフトウェアやサーバー等の固定資産除却損を8百万円、株式会社エンファクトリーの株式売却に伴う投資有価証券売却損を6百万円、法人税等調整額を10百万円計上したこと等により、四半期純損失は47百万円（前年同四半期は四半期純利益31百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は3,138百万円となり、前連結会計年度末に比べ154百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が97百万円、商品及び製品が42百万円増加した一方、有価証券が190百万円、受取手形及び売掛金が91百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は661百万円となり、前連結会計年度末に比べ65百万円減少いたしました。これは主にのれんが23百万円、投資有価証券が12百万円、ソフトウェアが11百万円、繰延税金資産が10百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は365百万円となり、前連結会計年度末に比べ93百万円減少いたしました。これは主に未払費用が29百万円、未払法人税等が20百万円、未払消費税等が11百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は90百万円となり、前連結会計年度末に比べ55百万円減少いたしました。これは主に役員退職慰労引当金が33百万円、長期借入金が22百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は3,344百万円となり、前連結会計年度末に比べ71百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失を47百万円計上したこと及び配当実施により、利益剰余金が74百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年10月15日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,592,324	1,689,553
受取手形及び売掛金	510,176	418,185
有価証券	995,681	804,938
商品及び製品	108,125	150,970
未成制作費	14,038	8,286
前払費用	20,590	20,213
繰延税金資産	25,549	25,324
その他	31,869	24,629
貸倒引当金	△5,062	△3,307
流動資産合計	3,293,294	3,138,794
固定資産		
有形固定資産		
建物	53,502	53,722
減価償却累計額	△26,354	△29,512
建物(純額)	27,147	24,209
工具、器具及び備品	249,379	241,102
減価償却累計額	△206,068	△197,660
工具、器具及び備品(純額)	43,311	43,442
建設仮勘定	516	516
有形固定資産合計	70,975	68,167
無形固定資産		
のれん	301,370	277,717
ソフトウェア	157,163	145,600
ソフトウェア仮勘定	11,183	7,301
その他	4,080	3,213
無形固定資産合計	473,798	433,831
投資その他の資産		
投資有価証券	46,287	33,704
破産更生債権等	26,597	14,437
長期貸付金	17,500	13,000
長期前払費用	1,405	1,201
差入保証金	74,092	79,079
繰延税金資産	17,276	7,122
その他	25,832	25,100
貸倒引当金	△26,597	△14,437
投資その他の資産合計	182,393	159,209
固定資産合計	727,167	661,208
資産合計	4,020,461	3,800,003

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	120,973	116,161
1年内返済予定の長期借入金	48,768	45,302
未払金	13,247	3,761
未払費用	157,606	128,132
未払法人税等	27,027	6,740
未払消費税等	17,174	5,951
前受金	31,371	23,927
預り金	10,499	10,531
賞与引当金	13,064	11,609
その他	19,199	13,117
流動負債合計	458,932	365,234
固定負債		
長期借入金	74,687	52,149
資産除去債務	15,000	15,000
退職給付引当金	19,004	20,534
役員退職慰労引当金	33,795	—
その他	3,327	2,564
固定負債合計	145,814	90,247
負債合計	604,747	455,482
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,169,675	1,170,943
資本剰余金	1,824,704	1,825,973
利益剰余金	405,878	331,831
自己株式	△4,178	△4,178
株主資本合計	3,396,079	3,324,569
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	220	△10
その他の包括利益累計額合計	220	△10
新株予約権	18,731	18,899
少数株主持分	682	1,061
純資産合計	3,415,714	3,344,520
負債純資産合計	4,020,461	3,800,003

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	1,388,742	1,837,688
売上原価	160,969	387,659
売上総利益	1,227,773	1,450,028
販売費及び一般管理費	※1 1,182,241	※1 1,472,200
営業利益又は営業損失(△)	45,532	△22,171
営業外収益		
受取利息	1,376	3,669
為替差益	1,471	—
その他	950	306
営業外収益合計	3,799	3,976
営業外費用		
支払利息	221	1,208
為替差損	—	1,151
その他	248	62
営業外費用合計	469	2,422
経常利益又は経常損失(△)	48,861	△20,617
特別利益		
役員退職慰労引当金戻入額	—	1,508
特別利益合計	—	1,508
特別損失		
固定資産除却損	2,989	8,253
投資有価証券売却損	—	6,813
投資有価証券評価損	—	519
特別損失合計	2,989	15,586
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	45,872	△34,695
法人税、住民税及び事業税	6,676	1,765
法人税等調整額	—	10,379
法人税等合計	6,676	12,144
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	39,195	△46,839
少数株主利益	7,419	378
四半期純利益又は四半期純損失(△)	31,776	△47,218

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	39,195	△46,839
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△360	△230
その他の包括利益合計	△360	△230
四半期包括利益	38,835	△47,069
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	31,416	△47,448
少数株主に係る四半期包括利益	7,419	378

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(株式分割の実施、単元株制度の採用及び定款の一部変更)

当社は、平成25年5月28日開催の取締役会決議及び平成25年6月21日開催の第21期定時株主総会決議に基づいて、平成25年10月1日付をもって株式分割の実施、単元株制度の採用及び定款の一部変更を実施いたしました。

1. 目的

平成19年11月27日に全国証券取引所が公表しました「売買単位の集約に向けた行動計画」の趣旨に鑑み、平成25年10月1日を効力発生日として当社普通株式1株を100株に分割するとともに、単元株式数(売買単位)を100株とする単元株制度を採用し、これに係る定款の変更を行うものです。なお、本株式分割及び単元株制度の採用に伴う投資単位の実質的な変更はありません。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

平成25年9月30日を基準日として、同日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主が有する普通株式1株につき100株の割合をもって分割しました。

(2) 分割により増加する株式数

① 株式分割前の発行済株式総数	134,333株
② 今回の分割により増加する株式数	13,298,967株
③ 株式分割後の発行済株式総数	13,433,300株
④ 株式分割後の発行可能株式総数	45,162,000株

(3) 効力発生日

平成25年10月1日

(4) 資本金の額の変更

今回の株式分割に際しまして、資本金の額の変更はありません。

(5) 新株予約権行使価額の調整

株式の分割に伴い、当社発行の新株予約権の1株当たりの行使価額を平成25年10月1日以降、以下のとおり調整いたしました。

	調整前行使価額	調整後行使価額
平成22年5月28日取締役会決議に基づく第6回新株予約権	48,357円	483円
平成23年6月29日取締役会決議に基づく第7回新株予約権	31,150円	311円

3. 単元株制度の採用

(1) 新設する単元株式の数

単元株制度を採用し、単元株式数を100株としました。

(2) 新設の日程

効力発生日 平成25年10月1日

(参考) 上記の単元株制度の採用に伴い、平成25年9月26日をもって、証券取引所における売買単位も100株に変更されました。

4. 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前第2四半期連結累計期間における1株当たり情報及び当期首に行われたと仮定した場合の当第2四半期連結累計期間における1株当たり情報は、それぞれ以下のとおりであります。

前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	
1株当たり四半期純利益金額(△)	2.37円	1株当たり四半期純損失金額(△)	△3.52円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	－円	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	－円

(注) 前第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

当第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(子会社の設立)

平成25年10月16日開催の取締役会におきまして、新たな事業の開始及び子会社の設立を決議し、平成25年10月17日に子会社の設立をいたしました。

1. 子会社設立の目的

当社は、平成23年6月より、世界初のFacebook公認ナビゲーションサイト「Facebook navi」を運営してまいりました。現在、日本国内におけるFacebookユーザー数は2,100万人にのぼり、人々のコミュニケーションツールとして欠かせない役割を担っています。

一方で、企業や団体がFacebook上で最新情報や自社サービス・商品をファンに直接発信できるFacebookページにおいては、地方の中小企業に対してまだまだ浸透しているとは言えず、ユーザーとの接点も希薄といった状況が続いています。

このような状況の中、Facebookのさらなる利用促進のみならず、様々な企業に対してもFacebookを活用したマーケティングの支援を行うため、「Facebook navi」の運営に加え、細かなエリア・カテゴリ別にFacebookページを検索・閲覧できるサービス「あなたの街のFacebookページ検索」を新たに展開し、地方を軸とする中小事業者・個人事業主、また市町村や観光協会などの自治体向けにサービスへの登録を促してまいります(年間登録料:5万円)。なお、平成25年10月17日よりサービスのβ版をリリースし、平成26年1月より企業の登録受付を開始いたします。

また、事業の推進スピードを向上させるため、同事業を新たに設立した子会社にて運営することといたしました。

なお、新会社設立にあわせ、株式会社電通デジタル・ホールディングス(本社:東京都港区、代表取締役社長兼最高経営責任者:遠谷 信幸)に、新会社の発行済株式の10%を譲渡いたしました。

2. 子会社の概要

名称	株式会社オールアバウトナビ	
事業内容	ナビゲーションサイトの運営、マーケティング支援事業	
資本金	30,000千円	
設立年月日	平成25年10月17日	
持株比率	(株式譲渡前)	
	株式会社オールアバウト	100%
	(株式譲渡後)	
	株式会社オールアバウト	90%
	株式会社電通デジタル・ホールディングス	10%